

作成年月日： 2020年1月21日（Ver.1.0）

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された診療情報等を共同研究機関に提供しています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】 原発性免疫不全症候群患者の管理における感染予防の実践と副反応の実態に関する全国調査

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：筑波大学医学医療系小児科 教授 高田英俊

診療情報等の提供先：筑波大学附属病院 小児科 担当 城戸崇裕

【研究分担施設・研究責任者】

不明

【診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：2019年7月～2022年12月の間に受診
- 2) 受診科：久留米大学血液・腫瘍内科および共同研究機関の各診療科
- 3) 対象疾患名：原発性免疫不全症と診断された方

【診療情報等の項目】

診療情報等：【PID 患者様の背景、感染予防情報（予防接種ほかの実施状況）および予防接種で生じた症状の詳細】

授受の方法：郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究目的】

上記の診療情報を使用し、原発性免疫不全症候群の患者様に対する感染予防の実態についての解明を目的とした共同研究実施のため。

【研究（利用）期間】 久留米大学倫理委員会承認後から西暦 2022年12月まで

【利益相反に関する事項】

（例）本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません

【問い合わせ先】

（本学）研究責任者：久留米大学医学部内科学講座 血液・腫瘍内科部門 教授 長藤宏司

問い合わせ担当者：久留米大学医学部内科学講座 血液・腫瘍内科部門 教授 長藤宏司

電話：0942-31-7852（内線 3545）

E-mail: knagafuji@med.kurume-u.ac.jp